



紙幅の関係で敬称略で報告いたします

### コロナ自宅療養者への支援

○コロナ自宅療養者への生活支援は最初の3日間は自宅の食品等で賄い、4日目からは県の配食サービス(冷凍弁当等)を受けることができる仕組みだ。しかし自宅療養者の増加で5,6日に伸びている。横須賀市はひとり暮らし世帯を中心にその間の緊急支援として食品提供を行っている。一日5~10人という。食品はフードバンクかながわと庁内職員(約4,000名)に呼び掛け調達(北見福祉官)。



○逗子市社会福祉課でも療養者支援をおこない、フードバンクから提供。



私たち一人ひとりの行動が、未来につながる。  
SDGs 未来都市 神奈川県

### 県庁のフードドライブ 8/24-9/3新庁舎1階他4カ所

県政策局のち・未来戦略本部室はSDGs推進の観点から、県内市町村にフードドライブを呼びかけている。初日は34kg集まった。



### ディズニーランドの備蓄品・寿町と外国につながる人々へ

オリエンタルランドより、防災備蓄品炊き出し用アルファ米1,675kgの寄贈。寿町(カナンキリスト教会)と外国につながる人々(ブラジル・ソリダリオ)に提供。

### 緊急支援の輪

ヘルパー⇒ケアプラザ ⇒フードバンク



地域ケアプラザから支援要請。認知症のある70歳代女性宅をヘルパー訪問すると食品がなく、年金まで2日間の食品の要請。

### JA湘南女性部



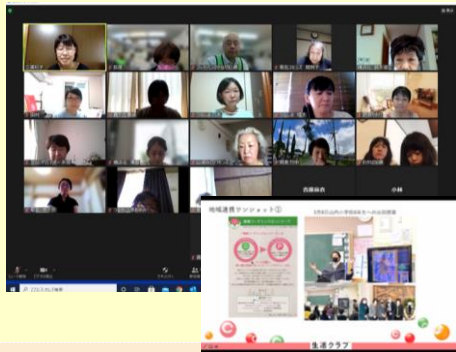
### フードバンク募金で購入

ニーズが増え提供食品が不足。ユーコープコロナ募金を活用し、1回目レトルトビーフカレー4,500個、イワシかば焼き缶2,010個、レトルト中華丼1,140個購入。2回目カレールー4,350個、缶詰め2,010個、カップ麺3,600個購入。



### フードバンク学習会 オンライン22人の参加

横浜北生活クラブ組織委員会のフードドライブ学習会を22名の参加でzoomで実施。市民活動の「青葉フードシェアネットワーク」の紹介もあり、フードバンク・フードドライブをまちづくりにつなぐ呼びかけも行った。



### 大学との協力連携

#### 横浜市立大学学生支援とボランティア

フードバンクや企業からの食品提供で横浜市立大学は学生支援を継続。同時にボランティア支援室がフードバンクでのボランティアを呼び掛けた。フードバンクかながわはボランティア受託団体として登録している。

市立大での学生支援については第2回政策研究委員会(9/16)でお話しいただく。

上: 支援、下: 市立大ボランティア



#### ボランティア活動の若者たち ~自然体でボランティア~



左: 仕分け作業 右: かながわ学生ボランティア連合

### パルシステム神奈川 米6ト寄贈

フードバンクかながわ 藤田事務局長からパルシステム神奈川 藤田理事長に感謝状贈呈。

関係団体の協同



### ユーコープ80店舗で フードドライブ8月前半2ト超



### JAいわて花巻 米600kg寄贈



お問い合わせ

公益社団 フードバンクかながわ info@fb-kanagawa.com 発行責任: 藤田 誠  
236-0051 横浜市金沢区富岡東2-4-45  
Tel 045-349-5803



(2020年度実績 寄贈 210ト 提供 194ト)

基本情報 2021年度の累計 (2021/8/31現在)



<b>寄贈食品計</b>	<b>87.3ト</b>	<b>提供食品計</b>	<b>1028回</b>	<b>88.6ト</b>
企業・生協等	55.9ト	行政・社協	255回	18.2ト
フードドライブ	22.4ト	地域フードバンク	193回	27.7ト
寄付金等購入	9ト	こども食堂等	404回	29.1ト
		支援施設等	22回	1.3ト
		福祉・病院関係	142回	12.3ト

在庫調整あり

7月寄贈 17.5ト  
提供 18.9ト

8月の状況 8/1~8/31 寄贈 29.8ト 提供 20.5ト

寄贈 29.8ト		提供 124団体、209回、20.5ト			
団体別	重量	団体別	団体数	回数	重量
企業・生協・JA等	21.0ト	行政・社協	30団体	49回	3.1ト
フードドライブ	5.4ト	地域のフードバンク	21団体	45回	6.5ト
寄付金での購入	3.4ト	こども食堂等	56団体	85回	7.2ト
		自立支援施設等	3団体	3回	0.1ト
		福祉・医療・外国籍関係	14団体	27回	3.6ト

合意書締結団体

寄贈締結団体	186団体
提供締結団体	242団体
行政・社協	56団体
市民団体	186団体
(子ども食堂・居場所・施設・福祉関係)	

賛助会員寄付状況

団体会員	187団体	623口
		623万円
個人会員	268人	1,361口
		1,361千円
寄付		
2021年度	6,694,321円	
累計	42,829,418円	

メッセージ



フードドライブの取組みを通じ  
地域のお客様と一緒に課題解決を!

イトーヨーカドー横浜別所店  
店長 松島 孝義 さん



食の支援やフードロスの削減など、様々な課題解決に繋がるフードドライブ活動に対して、お客様はもちろん、従業員が共感しています。ご家庭で食べきれない食品はもちろん、お店で買っていた日付の新しい食品まで寄付してくれている方もいらっしゃいます。



アピールする新入社員。  
古郡茉莉さん、近内雄亮さん

今回、フードバンクかながわ様にお越しいただいた際、大変貴重なお話を聞かせていただきました。今年入社した新入社員は、ご利用者の方からいただいた【ありがとう】の声を寄付していただいた方へ届けたいという強い思いが湧き、今回売場を進化させてくれました。

これからも地域のお役に立てるよう販売だけではなくお客様と一緒に課題が解決できる場を目指して取り組んで参ります。イトーヨーカドーは18店舗に常設ボックスを設置。

寄贈

紙幅の関係で敬称略で報告します。

事業者寄贈

日本食研：鍋つゆ1,360本、コカ・コーラ：2,400本、横浜北川製館所：粒あん500g 320袋。防災備蓄品の提供が増。JFE物流京浜：ビスケット11,328袋、富士電機：サバイバルパンなど4,954個、相鉄：スーパーバランス2,240個、富士通：ビスケット他2,229個、江ノ電：中華丼等4,482個、横浜市：水4,800本、富士通：マジックライス10,368個、オリエンタルランド：アルファ米5kg炊き出し用330個、日立製作所：ビスコ・水33,144個、立教学院：アルファ米1,000個 ほか多数

提供

○行政・社協

横浜市ひとり親支援916kg、相模原市学生支援・ひとり親支援574kg、横須賀市コロナ自宅療養者支援370kg、海老名市フードバンク234kgほか

○フードバンク

ひとり親支援のお福分けの会1ト、6月開始の来店型くろーばーマーケット803kg、4月開始のフードバンクふじさわ438kg、西湘エリアの報徳食品支援センター873kg。大和市のユナイテッドかながわが新規に活動開始。

○こども食堂等

56団体が活動。茅ヶ崎市もどちの家が利用開始。相模原市アフリカヘリテージコミュニティへ790kg。横浜市立大学学生支援778kg。鎌倉すこやか会の利用者から「お米が大変助かっている、うれしい」と感謝の電話があった。○外国につながる人々の支援 ブラジルソリダリオにアルファ米など2.3ト、リンクトウミヤマーに127kg提供。

寄付金助成金での購入

ミツハシライスより毎月600kgの米の寄贈があるが助成金を活用し、さらに1トを購入。ユーコープからも缶詰・レトルトカレー等を組合員募金から購入。

フードドライブ

個人：宅配や持ち込みによる寄付27回225kg。イトーヨーカドー18店舗1,364kg、ユーコープ80店舗2,081kg、無印良品15店舗236kg、中栄信金16店舗239kg、そうてつローゼン7店舗136kg、タニタフィッツミー117kg、川崎労協257kg、JA横浜女性部67.9kg、コイト電工労組64.5kg、かながわ学生ボランティア連合65.1kg、生活クラブ高津デポー42.4kg、パルスステムセンター91kg、イオン2店舗98.3kg、JP労組さがみ支部39.5kg、湘南労協36.2kgほか多数

防災備蓄品寄贈

富士通より  
3日分の食糧12袋×864ケース

日立製作所よりトラックで  
ビスコと水の搬入



コロナ  
臨時休校

コロナ禍での小中学校臨時休校  
「それぞれが頑張りどころ」

コロナ感染症の急激な拡大により小中学校の臨時休校・短縮授業を進める自治体が増えた。神奈川県では横浜市・川崎市・相模原市・大和市は8月31日まで臨時休校、厚木市は31日まで給食なしになった。

20年3月の全国一斉臨時休校で、地域に親戚など頼れる人のいない共働き家庭、ひとり親家庭などが子どもの居場所、食事などで困難に陥った。その経験を踏まえた子どもたちへの対応が現場では模索されている。

家庭は学校での感染拡大への不安、特に給食時での拡大への不安がある。午前登校し給食なし、午後は学童で弁当昼食という場合、学童が密になることも予測できる。いまのところ1週間程度の休校だが、学校・学童保育・家庭・子どもそれぞれが頑張りどころになると現場の教員は苦渋のほどを語った。

給食中止は、教育扶助で給食を利用する家庭での食費増が家計を直撃したことをふまえ、フードバンクとしても注視している。

